

穴埋金は莫大な額だ。コレ社長を据えておたり會社の潰れるのは明かだ。株主から社長排斥の声の揚がると会社を思ふ東情の出来る互方の要求を会社を改組せんと思はぬ内一派を追捕へし

本日のお自治管理成績左の如し

現金	現 29,400	現金	現 14,215	株主	現 32,000
株主	株 11,100	株主	株 41,900	株主	株 28,000
現金計	26,300	株主計	21,100	総計	406,300

一九二七、一、一五 信用同友會 争議團本部

狐「新株募集で何とかゴマ化すと

思つたが誰も成り手はなし旧株の

拂込には株主から反対が来り

金の山を積むと思つたが望の綱

は抑れたか ア、ア、

狸「金の山敷か、其罰で今更

針の山だア

別紙

官憲資本家 暴か團と戦いつゝある

三金争議團負諸君

諸君は十三日の毎夕新聞を見たか。あらう争議基金横領云々のあり送宣傳を、

あり、記事は何と物語りも。か、か、鉄の如き堅き争議團負の結果を余のけでも

破壊せんとする資本家、一、元の手先となつて之を弾圧せんとする警察、

カルジョアの送宣傳と偽購政策の機関紙たり、ブル新聞、一、この三者、三角同盟

元のあらはれなのだ、一、然も送宣傳のたねは警視廳から出て居り、

官憲が中心になつて居り、更に諸君、一、明徳會と称し争議團事務所、

に込み諸君、秋間の幹部に白刃を浴せ、大暴行事件、一、然もそれは帝都の真中

に官憲警察の権限の下に行れたことは明瞭な、

三金争議團負諸君

労働者と農民と全人民を貧困窮乏のどん底に落ち込み、我々が之について語る
んとすれば集會を禁じ讀本んとすれば新聞雜誌圖書を焚燒し之に對して抗議す
れば株主拘留殴打拷問抜剣と泥靴を一切の自由を蹂躪し尚能き返らざして暴力
團を行使して暴行を働かせるに至つたこの警察政治この専制政治、一、之
と徹底的に戦ふことなくして最早や我々の生命の維持生活の擁護すら出来なく
なうてゐるのだ